

平成25年度事務事業評価及び特定分野評価（補助金）
に係る改善計画書

事業名	観光振興対策事業費				
所管課名	商工観光課		課長名	伊従 健二	
事業の目的と実施内容					
目的	東京都心に在する人々を中心に、愛川町の観光情報の発信と観光客誘致をするため、町の産業・観光施設等を観光バスで巡るツーリズムを、町と町観光協会の合同事業として実施するもの。なお、本ツーリズム事業は、町から町観光協会へ補助金を交付して実施する。				
内容・方法	内陸工業団地内の企業見学（製造業）、愛川繊維会館での体験教室、宮ヶ瀬ダムの観光放流及び堤体内見学などを実施。				
1 評価結果及び町の最終方針					
自己	改善して実施する	1次	改善して実施する	2次	—
今後の方向性に係る意見等（最終）			町の最終方針		
平成26年度以降は、民間観光事業者などに愛川町の観光の売り込みを図り、ツーリズム事業も含め、民間等が主体となった事業展開を図っていききたいものである。			平成26年度以降は、民間観光事業者などに愛川町の観光の売り込みを図り、ツーリズム事業も含め、民間等が主体となった事業展開を図っていききたいものである。		
2 町の最終方針を実施するための具体的な方法					
項目名	時期（期限）	具体的な改善等の内容			
予算要求	H25.12	参加者負担金を増額し、町負担金を減額した予算要求。			
ツーリズム事業の売り込み	H26.3	民間事業者に愛川町を巡るツーリズム事業の売り込み（旅行者、県観光協会、宮ヶ瀬ダム周辺振興財団など）。H26.3以降も継続して実施する。			
3 改善後の事業が目標とする成果					
指標の名称 ※原則として評価時と同一	単位	基準年度 (H25)	H26	H27	
ツーリズムの参加者数	人	80	80	80	
目標とする成果の設定理由	首都圏50キロメートル圏内にありながら、自然・歴史・文化にあふれた本町の魅力を発信し、参加者が再度訪れ、また、家族や知人に広く町の魅力を伝達すること。				
4 経費等の見込み					
		H25	H26	H27	
事業費（予算） 単位：千円		376	296	296	
概算職員数 単位：人		0.01	0.01	0.01	

5 改善等工程表

[illegible]